

# 現場独自の安全ルール見える化による周知方法

## ①「もうしま宣言」による安全管理・周知

現場の安全指摘事項などを作業員に安全宣言をしてもらう。作業員一人一人の安全宣言と顔写真、指摘写真の3点を掲示することで、同様の不安全行動を引き起こさないようにする。また、他の作業員に対しても周知することを考える。

**12 資材置場は常に整理整頓に努めます!**

＜もうしま宣言＞  
〇〇建設(株) △△ 太郎

もう使わないモノもあるかもしれないなあ。モノを取り出しやすいように整理整頓します!!

指摘内容：不要な物があるのではないかと  
JV担当者：〇〇次郎

平成25年8月28日 資材安全センター掲載

## ②現場保管書類のセット

作業手順書、作業計画書、現地KY資料、伝票等の資料を一体管理とし、各作業班ごとに掲示している。誰もが確認・点検できるような環境とされている。



## ③現場ローカルルールの策定・掲示による周知

現場内の55項目のローカルルールを理解・遵守できるように朝礼広場等にて掲示・周知している。

中央環状品川線五反田出入口工事 現場ルール  
中央環状品川線5反田出入口工事(左)工事 五反田出入口工事事務所

全般	1 図表のKY時には、必ず作業手順に基づいた安全事項の確認を行う。
	2 作業標準・作業計画書は必ず現場で見られる状態にする。
	3 無人になる際には必ず照度のこと、番号「864」
	4 分電線の線は「000」
	5 不用品機材のドアは施錠されているか。(鍵は保管されているか。)
	6 車両・重機の扉は付いたままにしない(か、庫内時以外以外)
	7 作業エリアへの出入は必ず「立ち入り禁止」の表示を点検し、通行時には作業員の指示を厳守し、前向き進入
	8 車両の停止は正しいか、タイヤ車輪は右側のブレーキロープを掛け止める。
	9 車両・重機の足元は物を置かない。
	10 停車中または使用車両の許可表示をフロントガラス前面に置く。(JV発行許可証AサイズとA3サイズの重ね置きはしない)
	11 重機回りの立入禁止措置を行っているか。(基本的に作業員)
	12 重機待機は山手通り、赤旗2号線、半徑1m以内は禁止とする。
	13 AVリ・カーゴの必要は必ずモニターを設置・使用する。
	14 クレーンでの作業は禁止
	15 3rd機能付車体は必ず作業員は、クレーンモードスイッチを切り替えること(ランプを点灯させる)。
	16 AVリ・カーゴの置き方はカーゴを前面に出すこと。(但し車輪の確保ラインを確認して、足の踏きも確認する)
	17 AVリ・カーゴの置き方は車体の通りを確認すること。また、自車庫、歩行者の人も確認すること。
	18 AVリ・カーゴはウェイトkgを使用し、AVリに押し付けを避ける。また、自車庫、歩行者の人も確認すること。
	19 AVリ・カーゴの置き方は車体の通りを確認すること。また、自車庫、歩行者の人も確認すること。
	20 一般の歩行者は、AVリの手前には立ち寄り禁止。
	21 車庫に置きっぱなしにするカーゴは禁止とする。
	22 内訳書のコピーは必ず防水タイプを使用。それ以外の場合はビニールテープにて養生すること。
	23 AVリの手前には必ず、見えること。
	24 予告看板・注意看板には必ずJVのシールを添付する。看板は必ず5m以上5m程度設置して設置
	25 養生板を各ヤードに設置している。定期では必ず確認すること。(作業ヤードでの月付けが原則)
	26 場内では、ヘルメット着用が原則。(壁面等で指差す場合は必ずヘルメット着用。ヘルメットは位置を指定)
	27 玉掛ワイヤーについては、セクションの取付位置にワイヤーも必ず設置し、目視確認すること。
	28 玉掛ワイヤーについては、一定距離に設置し目視確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	29 取り上げ時に使用したワイヤーについては、必ず取り上げ作業終了後から取り上げ作業終了後、(付け直ししない)
	30 取付位置は必ず取付位置に取付し、(次に)穴に穴を打たれずから入れられるようにする。(付け直ししない)
	31 歩行者用通路等には、孔、溝、段差等がないように確保すること(穴、溝、パイプ等が入る箇所は必ず、段差 最大2cm程度)
	32 歩行者用通路等には、クッション等必ず設置すること。
	33 歩行者用通路の確保は、必ずクッション等設置し、目視確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	34 歩行者用通路の確保は、必ずクッション等設置し、目視確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	35 4輪がドリル、自製ファン等には直接物を立て掛けない。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	36 車庫・歩道橋への重量物の積積は行わない。車庫・歩道橋に置く場合は積高は4枚までとし、積高は確認すること。
	37 ヤード内での設置は、取付位置を確認すること。取付位置は土壌が硬い。AVリ、自ファン等は取付位置を確認すること。
	38 ヤード内での設置は必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。
	39 シート等は設置時には必ず取付位置を確認すること。
	40 取付位置は必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	41 取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	42 作業ヤード内の取付位置は、必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	43 ヤード内での取付位置は、必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	44 持ち運びと取付位置は、必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	45 火災使用・分電線の取付には必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	46 火災使用・分電線の取付には必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	47 火災使用・分電線の取付には必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	48 火災使用・分電線の取付には必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	49 火災使用・分電線の取付には必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	50 火災使用・分電線の取付には必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	51 火災使用・分電線の取付には必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	52 火災使用・分電線の取付には必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	53 火災使用・分電線の取付には必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
	54 火災使用・分電線の取付には必ず目視確認すること。取付位置を確認すること。また、取付位置、向きは、向きを必ず確認すること。
その他	55 この現場ルールの教育・周知を受け、理解した者は、『現場ルール受領証明書』をJVAから受領し、常に携帯しておくこと。また、有効期限が切れる前に更新すること(再教育の受講)。

## ④地下埋設物近接対応方法の周知

**地下埋設物は絶対に損傷させないようにしよう!!**  
『地下埋50cm以内の近接作業は人力作業とすること』

『埋設物管理者は、作業に立会うこと。やむを得ず作業場を離れる時は、交代員を指名して立会うこと。』

地下埋設物近接施工を行う際には、現場で詳細なルールを策定し、誰もが理解できるようなマンガを作成・掲示している。